

2022年9月30日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構向け機器製作に係る
不適合に伴う対応について

本年7月19日付にてお知らせしたとおり、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、JAEA）から当社が受注した定常臨界実験装置（STACY）施設の更新改造（以下、本件更新改造）のうち、木村化工機株式会社（以下、木村化工機）に発注したダンプ槽の支持脚について、本年7月のJAEAによる木村化工機の工場立会検査で、(1)本年2月の材料確認検査時と異なる部材が取り付けられていたこと、および(2)当社の事前の検査でそのことが見逃されていたことが判明し、JAEAより本件更新改造に係る工程を休止し、不適合管理（原因分析・再発防止）の実施を指示されました。

このうち、上記(2)の点について、JAEAに不適合管理の報告をいたしましたが、本日付JAEA公表※のとおり、JAEAにおいて、当社の検査での見逃しに関する原因分析および再発防止対策が適切であること、木村化工機以外の機器製作に係る品質管理プロセスに問題がないことが確認され、当社に対し、木村化工機以外の工事再開が指示されました。

なお、上記(1)の点につきましては、木村化工機が公表している調査委員会による調査結果を踏まえた報告を受け次第、不適合管理を実施いたします。

* JAEAホームページ <https://www.jaea.go.jp/>

以 上